

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2020年 3月 6日作成

■研究課題名	ESBL産生菌感染症において抗菌スペクトラムから外れた初期治療薬が選択された場合の影響
■研究の対象	2016年1月から2019年3月までに藤沢市民病院救命救急センターの外来に受診された際に検査させていただいた細菌培養の結果からESBL産生菌が検出された患者さんのうち、入院を要した方を対象にします。
■研究目的・方法	<p>【目的】 ESBL産生菌による感染症において検査の結果が分かる前に始めた抗菌薬がESBL産生菌をカバー出来ていなかった場合に治療の成績にどの程度影響するのか検討を行います。</p> <p>【方法】 電子カルテを後方視的に調査し、統計学的に検討を行います。</p>
■研究期間	倫理委員会承認日から2021年 3月 31日まで
■研究に用いる 試料・情報の種類	対象となった患者さんの診療録からバイタルサイン、既往歴、服薬歴、ICU入室の有無、感染症名、細菌培養の結果、抗菌薬の種類・期間、治療効果、治療期間、入院日、退院日などの情報を収集します。
■試料・情報の 取得と保管方法	収集した患者さんの情報は匿名化したうえでインターネット環境に接続されていない病院内専用のパソコンでパスワード入力が必要とするフォルダの中で管理を行います。
■外部への 試料・情報の提供	本研究では該当しません。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

【様式5】

お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号
藤沢市民病院 薬局 (研究責任者) 大隅 智之
電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545